

1. 経緯／概要

○平成30年7月豪雨により甚大な被害を受けた広島県に派遣していた、**TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）**が無事帰還し、**報告会**を行いました。

【派遣内容】

派遣構成：被災状況調査班（砂防）1班（4名）
派遣期間：平成30年7月19日（木）～7月26日（木）の8日間
活動内容：広島県広島市、東広島市で土石流被害の調査を実施

【報告会】

日時：平成30年8月9日（木）9:00～10:00
場所：山形河川国道事務所 大会議室
内容：
・平成30年7月豪雨の概要
・被災状況調査の内容と活動で感じたこと等



▲土石流被害調査状況



▲土石流被害調査状況



▲被害状況の地元聞き込み



▲調査結果報告

2. 報告会状況



TEC-FORCE 班長による活動報告状況

- ・報告会には、**約50人の職員が参加**しました。
- ・TEC-FORCE班長から、広島市安芸区（2箇所）と東広島市（3箇所）での土石流による被災の状況と調査内容について報告があり、**改めて被害の甚大さを痛感**しました。
- ・また、**地元の方から直接被災状況の話**を聞くことの大切さや、多くの感謝の言葉をいただいたこと、などの感想も報告されました。
- ・派遣期間中は猛暑日が続いたことから、聴講者からは健康面や生活面での質問も相次ぎました。

被災地の一日も早い復旧、復興を、心よりお祈り申し上げます。

※緊急災害対策派遣隊（テックフォース：Technical Emergency Control FORCE）とは
国土交通省の職員が被災現場に出向き、被災状況調査、災害対応について技術的助言、災害対策用機械による応急復旧等について支援するために派遣する組織です。